

平成 31 年 2 月 13 日

NPO 法人そばネット埼玉

第 9 回会員対抗そば打ち選手権大会 **個人の部**出場者の方へ

この度は第 9 回会員対抗そば打ち選手権大会個人の部への出場申込をいただき、ありがとうございます。

おかげ様で、多くの出場申し込みがあり、レベルの高い熱戦が期待されます。
下記にご留意の上出場くださるようご案内申し上げます。

記

1. 出場料の払い込みについて

5,000 円を **3 月 6 日**までに下記口座にお振り込みください。
振り込み手数料は出場者負担となります。

(1) 埼玉りそな銀行 南浦和支店 普通 4325501

NPO 法人そばネット埼玉 (エビ[°]-[°]ホジ[°]ソバ[°]ネット[°]サイ[°]タ[°]マ)

(2) ゆうちょ銀行 普通 記号 10350 番号 8945481

ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込の場合

店名 ○三八 (ゼロサンハチ) 店番 038 普通 0894548

特定非営利活動法人そばネット埼玉 (トケ[°]イ[°]エ[°]リ[°]カ[°]ツ[°]ウ[°]ホジ[°]ソバ[°]ネット[°]サイ[°]タ[°]マ)

※ 振込手数料は各自負担してください。

振込人は必ず出場者本人の氏名にしてください。

2. 開催日時等について

平成 31 年 3 月 24 日 (日)

受 付 9:00 から

開会式・大会参加者への説明 9:30 から

1 組 10:10 から

2 組 11:20 から

3 組 13:00 から

審査結果発表・表彰式 15:00 から

※ 上記スケジュールは大会の進捗状況等により変更になることがあります。

3. 審査用材料について

そば粉 1.3k、中力粉 0.2k、打粉、水については、主催者が用意します。

4. 持ち込み道具について

麺打ち台 (幅 115cm×奥行 105cm 高さ 75cm 程度)、生舟、手洗いは主催者が用意したものを使用しなければなりません。(別紙 1 の①参照)

こね鉢、切板、踏み台等主催者が用意するものは別紙 1 の②のとおりですが、出場者が持参しても結構です。

5. 審査基準について
全麵協段位認定制度の審査基準を参考にして審査します。
6. 出場に当たっての留意事項等について
当日の出場に当たっての留意事項については、**別紙2**を参照してください。
ただし、大会当日に変更になることもありますので、当日の説明を聞いて対応してください。
7. 練習用そば粉について
大会で使用するそば粉（国産石臼挽き）、中力粉、打ち粉と同等品（完全に同じではありません。）を斡旋しますのでご希望の方は**別紙3**によりお申し込みください。
価格は そば粉 1,100 円/k 中力粉 300 円/k、打ち粉 600 円/k
※ 製粉会社直送とし、宅配料は受取人払いとなります。
代金は、**別紙3**による申込み後、出場料納入と同じ口座に振り込んでください。（出場料と合算でも結構です。）
※ そば粉、中力粉、打粉は、ペア・団体・個人の部と全て同じです。
8. 昼食について
スタッフ、出場者他関係者の方々に、昼食を準備いたします。
1階料理研修室にて各自済ませてください。
9. 大会で打ったそばについて
大会で打ったそばは各自持ち帰りとなりますので、容器を持参してください。
10. 駐車場について
施設には有料駐車場が完備しております。400 円/日
※ 車上狙いが横行しています。車内に貴重品を置かないようにしましょう。
11. 問合せ先・希望調書提出先

問合せ先（事務局） NPO 法人 そばネット埼玉
上 田 秀 雄
携帯：090-2224-8541
FAX：048-212-1203
E-mail：nposobanet@gmail.com
URL：<http://www.sobanetsaitama.com/>

別紙1

① 第9回会員対抗そば打ち選手権大会で使用する生舟等の規格

生舟（透明ケース）2箱（内寸法 概ね横 37cm 縦 27cm 高さ 4.8cm）

手洗い ポリタンク及びバケツ

② 主催者で用意（貸与）する道具

こね鉢 概ね 外径 54cm 深さ 13cm

ふるい 32メッシュ（40目）

計量カップ 1000cc

切板（幅 90cm、奥行 30cm 程度）

踏み台 材質 EVA（バスマット） 寸法 幅 85cm 奥行 60cm 高さ 4cm

打ち台清掃用刷毛・チリ取りセット

※ 同じ規格で揃わないことがありますのでご了承ください。

※ 全てご自分で持参されても結構です

③ 後片付けの参考例



別紙②

第9回会員対抗そば打ち選手権大会 個人の部 出場者留意事項

- 1 大会用そば粉等について
そば粉 1,300 g 中力粉 200 g をそれぞれ、袋に入れて各台に用意してあります。
“開始の合図”（電子音）の前に、袋を口だけ開いておいてください。
水は約 550cc 程度のペットボトルを 2 本配布してあります。競技開始後、出場者が適宜ご持参の計量カップに移されて使用されても結構です。打ち粉は各台に適量用意してあります。
- 2 使用用具について
打ち台、生舟以外のそば打ち用具の持ち込み使用は可能とします。なお、時計・タイマーの持ち込みは可としますが、音は出ないようにしてください。
- 3 事前準備について
道具のセット等の事前準備は、大会事務局の指示があつてから行ってください。
木鉢、打ち台、麺棒、こま板、包丁等、そば打ちで使用する道具類は、審査開始の前に、清潔に保守点検しておいてください。
- 4 礼について
開始の前に、審査員と出場者がお互いに礼をいたします。
- 5 衛生検査について
開始合図前に審査員が衛生検査を行います。
手洗いの指示に従って手をきれいに洗って、打ち台の横に出て両手を出して検査を受けてください。
- 6 開始について
電子音の合図によって開始されます。
- 7 時間の告知について
会場に出場者全員が見える場所に経過時間を電光掲示（カウントダウン）します。
さらに、開始後、10 分ごとにアナウンスをします。30 分以降は、35 分、残り 3 分、2 分、1 分、10 秒からカウントダウンをアナウンスします。
- 8 切り残し等の処理について
そばを打ち終わった後の、切り残しと打ち粉は篩い分けて、そば粉と中力粉が配布された袋に入れて打ち台の上に置いておいてください。
篩った打ち粉を打ち粉入れに戻さないでください。
- 9 道具類の処理について
使用したこね鉢・包丁・小間板は、生舟と同様打ち台の上に並べて置いてください。（別紙 1 の③参照）
- 10 終了の宣言について
そばを打ち終わった方は、手を挙げてハッキリとゼッケン番号を告げ、台から離れて静かに全体が終了するまでお待ちください。
そば打ちが終了していなくとも、終了の告知があつた場合は、直ちに作業を中止し、一步下がってお待ちください。
- 11 審査の終了
審査員と出場者がお互いに礼をして終了となります。
その後は、迅速に自らの道具等の撤去をしてください。
- 12 以上のほか、全麵協 「素人そば打ち段位認定実施基準」を参考として審査を行います。

第9回会員対抗そば打ち選手権大会各部共通

希望調査表

1 そば粉等

種 類	単価	数量	金額	摘要
出 場 料	5,000	1	5,000	
そ ば 粉	1,100	k		
中 力 粉	300	k		
打 ち 粉	600	k		
宿泊料	5,000			
交流会費	4,000			
計				←振込額

そば粉等の数量は1 k 単位以外は不可です。

※そば粉、中力粉、打粉は、個人・団体・ペアの部全て同じですので、同じ団体で部門が異なってもまとめて注文されたほうがよいでしょう。

代表者（そば粉送付先）

氏名 _____

住所 〒 _____

電話 _____

F A X _____

この希望調査表は、郵送のほかメール・F A Xでも受け付けます。

郵 送 〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 4-261-5

NPO 法人そばネット埼玉

封筒に「会員対抗希望調査表」と明記してください。

メール HP から調査表ダウンロード、入力し下記アドレスに添付してください。

nposobanet@gmail.com

※3 日経過しても、返信が無い場合は下記の連絡先へ確認をしてください。

F A X 右記へF A Xしてください。FAX：048-212-1203

※送信後、下記の連絡先へ確認の連絡をしてください。

【事務局連絡先】 携帯：090-2224-8541 （上田秀雄）